



臨床評価のトライアル協力依頼 検査値× 診療報酬データ 無償分析企画

目的

病院分析システムLibra

新機能開発に向けた実証実験企画です。
臨床の品質に係わるデータ分析機能などを検討しており、そのご協力のお願いです。

※臨床の品質に関するデータ分析とは、診療ガイドラインなどで定義された症状・状態に応じた診療行為の実施率などです。

概要

ご協力病院様のデータを活用させて頂き、
臨床の質に関する分析レポートを無償で
ご提供いたします。

(中間・最終の合計2回)

メリット

一般的には分析が非常に困難な、
診療ガイドラインの遵守状況などの指標を
ご確認いただくことができます。

ご負担

必要データのご準備のみ。

- 電子レセ、DPC調査データ
- 検査システムなどの生体情報、検査データなど

※すべて匿名加工情報として加工いたします。

お申込み
お問い合わせ

株式会社日本経営 Libra事務局

担当: 笹真人

TEL 03-5781-0600 E-Mail libra-guide@medi-system.co.jp

背景

病院を利用される方々は、安心して入院・通院できるかどうかを客観的に判断できる情報を求めています。

その要望に応えるため、厚生労働省では、平成22年より、医療の質の向上及び質の情報の公表を推進することを目的とする「医療の質の評価・公表等推進事業」が開始されており、臨床評価指標の取組みが、加速度的に広がっています。

しかし、この分析を院内で取り組もうとすると多大な労力・コストが必要になるため、それらをサポートできるサービスを株式会社日本経営および当社と業務提携を行っているパートナー企業と共同展開を企画しています。

流れ

Step1. お問合せいただいた後に、(株)日本経営・弊社パートナー企業の担当スタッフがお伺いします。

Step2. 具体的な進め方や貴院で検証されたい臨床評価指標について協議します。

Step3. 本企画の実施に当たって以下のご契約を締結します。
貴院・(株)日本経営・・・病院分析システムLibra利用契約(契約済の場合は不要)
貴院・弊社パートナー企業・・・業務委託契約

Step4. 貴院内で(株)日本経営・弊社パートナー企業担当スタッフが、データ構成調査／データ加工(匿名加工含む)などを行い、関連するデータを受領いたします。

Step5. (株)日本経営・弊社パートナー企業にて、分析作業を開始します。

Step6. 作成したレポート(集計データを含む)を貴院へ納品および報告いたします。
レポートの納品スケジュールは次のとおり:年2回
①中間レポート:契約締結6ヶ月後
②最終レポート:契約締結12ヶ月後

指標例

例①:糖尿病の治療に関する臨床評価の指標

一般的な指標

インスリン療法を行っている
外来糖尿病患者に対する
自己血糖測定の実施率

検査値等の組合せ

1年間に糖尿病治療薬(※1)が外来で合計90日以上処方されている患者のうち、HbA1cの最終値が7.0(%) or 8.0(%)未満の外来患者数

例②:慢性腎臓病の治療に関する臨床評価の指標

一般的な指標

慢性腎臓病患者に対する
ACE阻害薬もしくは
ARB投与率

検査値等の組合せ

尿蛋白が30(mg/dl)以上 かつ eGFRの最終値が60(ml/分/1.73 m²)未満の患者に対してARBが処方されている外来患者数

一般的な臨床評価に関する取り組みでは、実際の判断基準とは乖離があり、「実施率向上=正」とは言い切れない現状があります。この企画では、検査値などを用いることで可能な限り、臨床判断に近い実施率などの測定を目指します。

まずは、前頁の連絡先まで、お問合せください。